

第 68 回原状回復対策協議会の議事概要

(1) 協議事項

ア 現地確認結果について

現地確認に参加した委員から、現地の状況に関する感想等が話された。

イ 平成 28 年度の事業の進捗状況等について

資料 1 により事務局から説明し、原案について了承された。なお、説明要旨については次のとおり。

- ・ N 地区の VOC 対策は、対策工としてのフェントン工が終わり、対策効果をモニタリングしている。
- ・ 1,4-ジオキサン対策は、A-B 地区境界部と J 地区は計画どおり進んでいるが、A 地区西側に 2 か月の遅れが生じている。

ウ 汚染土壌対策について

資料 2,3 により事務局から説明し、実施済の対策及び今後の対策について了承された。なお、説明要旨については次のとおり。

- ・ N 地区の VOC 対策として、5 区画フェントン工を実施した。揚水井戸 2 か所の 7,8 月の検査結果は環境基準を満たしている。
- ・ 1,4-ジオキサン対策について、地下水の汚染濃度は A,B 地区を除き低下傾向にある。A-B 地区境界部は可能な限り汚染土壌を掘削した。A 地区西は今後、ライナープレートにより土留めしつつ、現場から汚染土壌を掘削除去することとしている。

エ 環境モニタリング結果について

資料 4 により事務局から環境モニタリング結果について説明した。

(2) その他

来年、1 月 21 日又は 28 日に A 地区西の追加対策を確認等するため、臨時で協議会を開催することとした。